⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　8 May, 2026
⑹　Contact point for the notice : NAKAMURA Toshihiko, Accounting and Procurement Division, Finance Department, Kobe University, 1―1 Rokkodai-cho Nada-ku Kobe-shi 657―8501 Japan, TEL 078―803―5152

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和８年４月６日
国立大学法人愛媛大学長　仁科　弘重
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　38
○第１号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　眼科診療・手術支援システム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　令和８年12月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
①　前眼部および後眼部における眼科診療に必要な検査および治療を実施するための機器にて構成されるシステムであること。
②　新生児を含む小児の眼疾患に対する診断および治療のため、眼底像を広角に観察および撮影する装置であること。
③　高精度で低侵襲かつ安全な白内障手術および硝子体手術が施行可能な手術装置であること。
２　資料及びコメントの提供方法
上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　令和８年５月22日17時15分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒791―0295 愛媛県東温市志津川　国立大学法人愛媛大学医学部経営管理課調達第二チーム　栗本　友哉　電話089―960―5214　E-Mail　mecho2@stu.ehime-u.ac.jp
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和８年４月６日から令和８年５月22日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　令和８年４月15日10時00分
⑵　開催場所　国立大学法人愛媛大学医学部会議室
５　その他
この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
６　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Ophthalmology Diagnosis and Surgery Support System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
①　A system composed of devices required to perform examinations and treatments necessary for ophthalmic clinical practice in both the anterior and posterior segments of the eye.
②　A device designed to observe and capture wide-field fundus images for the diagnosis and treatment of pediatric ocular diseases, including those in neonates.
③　A surgical system capable of performing highly precise, minimally invasive, and safe cataract and vitreoretinal surgeries.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 15　22 May, 2026
⑹　Contact point for the notice : Tomoya Kurimoto,Procurement and Contracts Ⅱ, Management and Accounting Division, National University Corporation Ehime University School of Medicine, Shitsukawa Toon-shi Ehime Pref. 791―0295 Japan,
TEL 089―960―5214,
MAIL mecho2@stu.ehime-u.ac.jp

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和８年４月６日
国立大学法人長崎大学長　永安　　武
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　42
○第１号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　人工心肺装置　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　令和８年度11月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　本装置は、手術部において患者の体外循環に必要な各種生体情報をモニタリングできること。
B　本装置は、人工心肺用温度コントロールユニットを２式有すること。
C　本装置は、既存導入済みの手術部門システム（富士フイルムメディカル㈱：PrescientOR）及び電子カルテシステム（日本電気㈱:MegaOak HR）と連携できること。
２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　令和８年５月22日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒852―8501 長崎市坂本１―７―１　長崎大学病院経理調達課物品担当　本多　克也　電話095―819―7218
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和８年４月６日から令和８年５月22日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　令和８年４月20日10時00分
⑵　開催場所　長崎大学病院多目的指導室（中央診療棟２F）
５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
６　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Heart-Lung machine 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The machine must be capable of monitoring various physiological parameters required for extracorporeal circulation in the operating room.
B　The machine must include two sets of temperature control units for the heart-lung machine.
C　The machine must be capable of integrating with the existing surgical department system (PrescientOR by FUJIFILM Medical Co., Ltd.) and the Electronic Medical Record (EMR) system (NEC Corporation (MegaOak HR)).
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　22 May, 2026
⑹　Contact point for the notice : HONDA Katsuya, Accounting and Procurement Division, Nagasaki University Hospital, 1―7―1 Sakamoto Nagasaki-Shi 852―8501 Japan, TEL 095―819―7218
○第２号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　人工心肺システム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　令和８年度11月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　本システム（人工心肺用システム（人工心肺））は、人工心肺用システム（心筋保護液供給装置）と併用できること。
B　本システム（人工心肺用システム（人工心肺））は、自動記録システムを有すること。
C　本システムは、既存導入済みの手術部門システム（富士フイルムメディカル㈱:PrescientOR）及び電子カルテシステム（日本電気㈱:MegaOak HR）と連携できること。